

▼今月の「ポピー」の国語で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 みきのたからもの

57~73

お話を読んで、「みきのたからもの」とは何なのか、考えてみてね。



- カードを拾ったみきが、遠い星からやつてきたナニヌネノンと出合うお話を読み取り、した
- 登場人物の行動や様子を読み取り、したり言つたりしたことの理由を考えます。
- 1 落とし玉を探して公園に入ったみきは、見なれない生きもの(ナニヌネノン)と出会う。カードは、ナニヌネノンが乗つてきた乗り物を動かすために必要なものだった。
- 2 見送りの目印にとリボンを渡すみきに、ナニヌネノンは小さな石を渡す。
- …

4年 友情のかべ新聞

65~83

東君と西君の様子を見て、「ぼく」は、どんなことに気づいたんだろう。



- クラスの仲の悪い二人が起こした出来事の秘密を、「ぼく」が推理する物語です。
- 1 東君と西君は、好きなものが正反対で、とても仲が悪い。
- 2 そんな二人に対して先生が、協力してかべ新聞を作るようになつた。クラスのみんなは、無理だと予想する。
- 3 かべ新聞が掲示板に貼られ、二人は一緒に行動するようになる。
- 4 クラスのみんなは、一人が仲良くなつたのだと囁く。しかし、「ぼく」には気になることが……。

6年 ぼくのブック・ウーマン

173~187

女の人には、学校や図書館が近くにない人々に本を届ける図書館員だったんだよ。



- 学校から遠く離れた、山のずっと高い所に三世代で暮らす少年、カルの物語です。
- 1 父さんの仕事を手伝う長男のカルは、妹のラーケがひまさえあれば本ばかり読んでいることを不満に思つていた。
- 2 ある日、本をいっぱい詰め込んだ荷物を持った人がやつてきた。以後、その人は、本を無料で取り換えるために、定期的にやつてくるようになる。
- 3 ラークに文字の読み方を教わったカルは、女人に少しだけ本を読んであげた。

1年 たぬきの糸車

44~55

- おかみさんのまねをする、いたずらたぬきのお話をします。
- たぬきの様子や、おかみさんのたぬきに対する気持ちを読み取ります。
- 1 おかみさんが糸をつむいでいると、障子にそのまねをするたぬきの影が…。
- 2 ある晩、おかみさんは、わなにかかつたたぬきを助けてやつた。
- 3 春に小屋に戻ると、たぬきが上手な手つきで糸をつむいでいた。
- …



3年 三年とうげ

65~80

一ぺん転べば 三年で、
十ぺん転べば 三十年、
百ぺん転べば 三百年。

- 峰で転んだおじいさんの物語です。場面ごとの登場人物の気持ちの変化を読み取ります。
- 1 三年峰で転ぶと、三年しか生きられないという言い伝えがある。
- 2 おじいさんが三年峰で転び、心配のあまり病気になる。
- 3 トルトリが、三年峰で何回も転べば長生きできるとすくめる。
- 4 おじいさんは、三年峰で何度も転ぶ。



5年 やなせたかし——アンパンマンの勇気

171~183

- アンパンマンの作者、やなせたかしの伝記です。
- 1 幼い頃に父を亡くし、弟と二人で高知の親戚の家で育つたかしは、漫画家になりたいという夢を持つ。
- 2 徹兵された戦場で悲惨な体験をし、帰ってきたかしは、弟の戦死を知る。
- 3 「正義」について考え続けるかし。「本当の正義とは、お腹がしている人に、食べ物を分けてあげることだ。」
- 4 漫画家になつたかしは、絵本「あんぱんまん」を出版する。

